

第3回クラブ協議会Ⅱ

クラブ管理運営 リーダー 東 宗徳

細澤会長と大村幹事の下、出席、親睦、会報、プログラムの各委員長が密接に連携して順調に例会の運営やクラブの諸事業が行われてきたことを評価し感謝するとともに、皆様方のご支援やご協力、事務局鈴木さん、リバーサイドホテルスタッフの方々にも感謝いたします。この1年間で経験させていただいたことを思い出しながら、会長として次年度の例会に臨んでいければと考えています。

出席 公式出席率100%を目指すべく、Big Smileでのお出迎えをし、皆様にホーム例会に来たくなるような対応を目標に1年間活動してきました。4月までの集計ですが、全47例会、公式出席率100%2回、平均出席率93.54%、最低出席率87.23%と、まずまずだったのではないかと思います。後一月余ですが、100%を1回と平均出席率を上げることを最後まで目標にしていきたいと思ひます。引き続き会員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたひます。

親睦 スマイルボックスのご協力ありがとうございます。またゲスト・ビジター様が気持ちよく当クラブの例会に参加していただけるよう努めてまいりました。昨年7月の前会長幹事慰労会及び会長幹事激励会、12月の忘年家族会は、皆様のご協力のもと無事遂行することができました。ありがとうございます。6月の日帰り研修旅行を職業奉仕委員と計画しておりますので、参加のほどよろしくお願いいたひます。

会報 今期から、会報もカラー版となり、以前よりかなり読みやすいものに仕上がったと思ひます。今後とも、より内容を充実させるべく、会員の皆様のご協力をいたひだいて努力していきたくと思ひます。

プログラム ①Rの本質、実践に役立つプログラム：沼商IACの活動報告、積PGよりIAについての卓話。②沼津の歴史や文化を学び地域社会への連携や活動へ繋がるプログラム：沼津郷土史研究談話会の匂坂会長様より「日本史の中の沼津兵学校」の卓話。③自治体や各種団体の活動状況を知り学ぶことにより実践に役立つプログラム：沼津市危機管理監の塩崎様より、地域防災の現状の卓話。5/31には積惟貞会員より「千本をよくする会」の卓話予定。④会員リレートークの継続：少しお休みをいたひだいておりますが、引き続き継続をしてまいりたいと思ひます。

広報 リーダー 森藤 恵二

広報・雑誌両委員会との連携を密にとり、R活動を一般の皆様にご理解いただけるよう活動してまいりました。広報活動は会員の増員にも大きく影響する事業とも考えております。今後は会員増強委員会とも共同で行える事業も考えていきたくと思ひます。

広報・雑誌 市民の皆様沼津RCの活動を幅広く理解していただき「R活動の見える化」を図っていきたくと思ひ活動してまいりました。7月第一例会時に、山口G補佐と細澤会長とともに、静岡新聞沼津支社と沼津朝日新聞社を訪問し、沼津RCの活動を積極的に紹介していただけるようお願いいたしました。9月のR財団の補助金活動と2月のIMの内容を掲載していただきました。RCの広報は、会員一人ひとりが広報マンとして活動することが大切だと思ひますので、今後も皆様のご協力をお願いいたします。

会員維持増強 リーダー 清 マキ

今年度は44名でスタートし、入会者は7名、退会者は4名で純増3名、47名の会員となりました。会社命令による転勤退会は致し方ないことなので、今後はなるべく早く後任の方の入会を促したいと思ひます。あと1ヶ月、皆様のご協力をお願いいたひます。

会員選考 本委員の任務は、本クラブへの入会希望者が会員として適格であるか否かを調査し、その結果を理事会へ報告することにあります。5/24現在7人が入会されましたが、4人は他クラブからの移籍者であり、3人は企業からの後継者であったため全く問題はありませんでした。

R情報 5/24までに7人の新入会者がありましたが、7月初頭に入会した3人は沼津柿田川からの移籍であり前委員長担当でしたので関与はありませんでした。1人はR創設の地アメリカで長い間RCに在籍されていた方でしたので、アメリカと日本のクラブにおける相違点を説明させていただきました。18年7月、10月、19年5月に入会された3人の方には、Rの歴史、現状、ロータリアンの権利、義務、出席の重要性、メイクアップの必要性について、できるだけわかりやすく説明させていただきました。最新のR情報につきましては、積先生にお伺いしたところ緊急を要する情報はないとのことでしたので行いませんでした。

会員増強・職業分類 本年度期首の会員数は44名でスタートしました。5月現在で47名になっています。本年度は職業分類をバランスよくしていく増強をしたいと思ひ、未充填になっている職業会計人に会員関係者をご紹介いただひて面接してまいります。また、転勤を伴う会社や元会員の関係者にも引き続きアプローチしていきたく、皆様より情報をお願いいたします。

紙面の都合により、一部を要約して掲載しました。

新会員紹介



いまだ こうじ
今田 孝司君
(吉野君・實石君紹介)

ロータリーの標語

超我の奉仕

Service Above Self



ガバナー補佐公式訪問

本年度を振り返り

2018-19年度 静岡第2グループ
ガバナー補佐 山口 和一

2018-19年度は、第2620地区において分区再編が行われ、当分区は旧第3分区の9クラブと旧第2分区から御殿場・裾野・長泉の3クラブが合流し、静岡第2グループとしてスタートしました。つい先日、平成から令和へと元号が変わり、私にとっては記念すべき平成最後の静岡第2グループのG補佐となりました。そして、その役目も残すところあと1ヶ月余となりました。本日の期末訪問の目的は、地区目標の達成状況の確認や報告です。各クラブの諸事情により進捗度はそれぞれだと思いますが、地区の重点目標である①会員増強・維持②R財団・米山奨学会・米山記念館への寄付・支援③ポリオ撲滅活動への参加④Rの公共イメージの向上等に向けた事業展開に多大なご協力をいただきましたこと心から感謝いたします。

日本のR創立100周年を来年に控え、Rも年々変化をしている中、ロータリアン・職業人としてのリーダーシップとは？財団とは？奉仕とは？今後のRがどうあるべきか？等々様々な観点から議論をするRLIが新たに始まるようです。現在DL養成講座が開かれています。次年度、RLIの出席要請がありましたら積極的に参加のほどよろしく願いいたします。

また、G補佐としての一大イベントであるIMに、多くのロータリアンの出席をいただきありがとうございました。本年度は、分区再編成により新しいクラブとの交流が始まったこと、グループ内に米山梅吉記念館が存在することから、『絆・新しい出会い～米山梅吉翁を知る～』をテーマに開催させていただきました。講師に沼津市出身としては初の真打である三遊亭朝橋師匠をお招きし、梅吉翁の生い立ちや経歴を落語で講演していただきました。多くの方から高評価をいただきました。ぜひ、朝橋師匠の高座の機会を設けていただけると幸いです。

それから、今回のIMでは、記念品として梅吉翁が提唱した「新隠居論」の小冊子を皆様に配布させていただきました。梅吉翁は、隠居した人は、今まで職務が忙しくてできなかったことを見つけて、なにか社会公衆のために奉仕をしなくては、人間として義務を果たしたとは言えない。人間、事業に成功して目途が立ったら、後進に道を譲って報恩、社会奉仕の方法を探すべき。隠居して引退するのではなく、隠居してなすべきことをすると説きます。このとき梅吉翁は46歳、まさに働き盛りのときでした。実際に梅吉翁が実業界から身を引くのは20年後ですが、この奉仕論をもとに三井報恩会・東京RC設立、小学校建設、郷里長泉村への寄付など積極的に行動して思いを形にしていきました。「新隠居論」は背広の内ポケットに入るサイズですので、皆様のバイブルにさせていただけると幸いです。

ここで、米山梅吉記念館での体験談をお話させていただきます。

私が米山梅吉記念館を訪問したときのことで。そこにはオーストラリア人の女性の方が一人で大阪から来館されていました。

山口「今日は、どうされましたか」
女性「私は以前米山奨学生でした。今日はお礼に来ました」
山口「記念館は、何回目ですか」
女性「今回は初めてです」
山口「では、お墓参りもしますか。案内しますよ」
女性「ぜひお願いします」

彼女が生花と線香を持参していたのには、少しびっくりしました。そして彼女は、梅吉翁の墓だけでなく親族の墓も掃除をし、花をさし線香をあげ長らく手を合わせていました。彼女が「やっと、先生にお礼が言えました」と涙を溜めて言っていたのが印象的でした。

現在、彼女は起業し大阪にいるそうです。私が「RCには入らないの」と聞くと、彼女は「入ろうとしたら女人禁制のクラブでした」と笑いながら、「私はRCに入って、今度は恩返しをしたいのです」といっていました。我々の米山奨学会への寄付は、活かされているのだと実感した一コマでした。

米山学友会のメンバーに聞くと、米山奨学生の8割の人は、将来も何らかの形でRCに関わっていきたいと考えているそうで、中にはクラブに入会することも考えている人が多いとのことでした。会員増強の参考になればと思います。

私の会長年度の第2620地区のGは岡本一八さんでした。岡本Gは「若い内は仕事に、家庭に、子育てに忙しい。だから寄付はできる範囲で無理をする必要はない。しかし、年金をもらうようになったら最低1ヶ月分は寄付をするように」とよくお話をされました。私も今月いよいよ年金を満額もらえる年齢になります。1ヶ月分寄付する努力をしたいと思います。

至らぬG補佐ではありましたが、皆様のご指導ご鞭撻のおかげをもちまして何とか全うできそうです。一年間、大変お世話になりありがとうございました。今後とも第2620地区静岡第2グループへのご指導ご協力をお願い申し上げます。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

新富士…6/25(火)は6/22(土)期末親睦例会
富士山吉原…6/27(木)は夜間例会

会長幹事慰労会

富士宮西…6/28(金)は移動例会 炉辺例会

2. 5/25(土)2019-20年度公共イメージ向上セミナー→野際君・事務局 2名出席予定

3. 6/7(金)第3回被選理事・役員・小委員長会議
⇒出欠回答を事務局へご提出ください

4. 6/2(日)「千本をよくする会」千本公園清掃奉仕
⇒午前9:00～・千本公園八角池前集合・雨天中止

5. 『ポール・ハリスものがたり』発行のお知らせ
⇒お問い合わせは事務局へ

スマイル・ボックス

道前君…誕生日祝いありがとうございます。

太田君…妻は、誕生日は歳を取るのを嫌がっていますが、プレゼントをもらうのは大好きです。お祝いありがとうございます。

積君…結婚記念日の祝いありがとうございます。

2019-2020年度

沼津RC理事・役員・委員会編成表

理 事		役 員		
理 事	東 宗徳	会 長	東 宗徳	
理 事	細澤 哲哉	直前会長	細澤 哲哉	
理 事	野際 宏行	副 会 長	野際 宏行	
理 事	山口 和一	幹 事	渡邊 好司	
理 事	森藤 恵二	副 幹 事	峯村祐紀子	
理 事	實石 学	会 計	實石 学	
理 事	吉野 聖一	副 会 計	大熊 宏幸	
理 事	渡邊 雅昭	S A A	大友 保志	
理 事	清 マキ	副S A A	塚本 和弘	
理 事	渡邊 好司	親睦活動	三好 勝晴	
理 事	石川 三義	プログラム	清 マキ	

常任委員会	小委員会	委員長	副委員長	委 員		
クラブ管理運営 野際 宏行	出 席	石渡 保宣	奥村 茂春	高地 尚之 恒吉 忠雄	村上 綾一	原田 幸治
	親 睦	三好 勝晴	大熊 宏幸	今田 孝司	小林 敏彦	木村 拓
	会 報	白壁 浩之	服部 哲雄			
	プログラム	清 マキ	大村 愛美			
広 報 山口 和一	広 報 雑 誌	渡辺 芳彦	峯尾佐都子			
会員維持増強 森藤 恵二	会員選考	吉野 聖一	道前 勇			
	R 情 報					
	会員増強 職業分類	細澤 哲哉	積 惟貞			
奉仕プロジェクト 石川 三義	青 少 年	上田 貴彦	大石 昭裕			
	職 業 奉 仕	渡邊 真司	楠木 公一			
	社 会 奉 仕	野口 陽一	向坂 義次			
	国 際 奉 仕	渡邊 秀一	望月 美樹			
財団プロジェクト 實石 学	R 財 団	渡邊洋二郎	勝呂 衛	杉山 哲男	辻 明久	
	米 山	山本 洋祐	太田 昭二	寺田 鼎		
クラブ研修リーダー		渡邊 雅昭				

国際ロータリー第2620地区

地区諮問委員会	委 員	積 惟貞	米山梅吉記念館	理 事 長	積 惟貞
地区指名委員会	委 員	積 惟貞	R財団委員会 補助金小委員会(奨学金担当)	委 員	峯村祐紀子
地区研修委員会	委 員	積 惟貞	米山梅吉記念館委員会(運営担当)	委 員	山口 和一
奉 仕 委 員 会	アドバイザー	積 惟貞	米山梅吉記念館委員会(運営担当)	委 員	實石 学

ソングリーダー	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
	野際 宏行	野口 陽一	渡邊 秀一	白壁 浩之